

# もろやま

発行/毛呂山町議会  
編集/毛呂山町議会だより編集委員会

MOROYAMA ASSEMBLY NEWS

議会だより

〒350-0493 埼玉県入間郡毛呂山町中央2丁目1番地 TEL 049-295-2112 URL <http://www.town.moroyama.saitama.jp/kakuka/gikai/>



卒業式（泉野小学校）

## 3月の定例会

20年度一般会計予算	2～3P
20年度特別会計予算	4P
19年度補正予算	5P
条例・規約等	6P
委員会レポート	7P
いっばん質問 10名	8～13P
議会の動き・全員協議会ほか	14P

平成20年4月20日発行

第 60 号

この用紙は再生紙を使用しており、議員の自主編集で発行しています。

# 一般会計予算

3月

84億1,730万円 (前年度比5.7%増)

議会定例会

3月定例議会は3月3日から21日までの19日間の会期で開かれ、町長から提案された平成20年度一般会計・特別会計予算、条例、請願の案件について慎重に審議しました。一般会計予算では議会から修正案が提出され、可否同数となり、議長採決で可決しました。これは毛呂山町議会が始まって以来の出来事です。なお、一般質問は3月4日から3日間にわたり行われ、10人の議員が登壇し、活発な議論を展開、町の考えをただしました。

## 平成20年度一般会計予算

# 1億1170万円減額修正、議長採決で可決!

中学校エアコン設置事業、酵母パン事業はあまりにも拙速<sup>せうそく</sup>本年度十分検討が必要では?

### 修正動議提案理由

提出議員 伊藤和由

賛成議員 堀江快治

岡部和雄 栗田秀彦

下田一甫 井上健次

中学校全教室にエアコンを設置する事業は本年度1億4900万円(66台)、来年度以降は小学校全教室に設置が計画されているため、総額4億円以上の大規

模な事業である。そしてその財源の多くの部分を起債(借金)充当を考えている。

町はいままで財政難を理由に、教育委員会から緊急に要望されている各学校の施設改善事業に十分な予算配分をしていない。また、教室温暖化対策として5年前の15年度事業で小・中学校に各教室に扇風機、特別教室にはエアコンを設置して

きたが、その成果はなかったというところだろうか。昨今の地球温暖化対策として学校にエアコン設置は良いことだが、その前に生徒が規律を守り、より勉強意欲を持てるよう、老朽化した学校施設の整備、改善、改修が必要ではないか。

また、町特産のゆずを利用した酵母パン事業は若手職員から提案された町活性化

化事業であり、その努力と意欲は大いに認める。しかしゆず酵母菌製造機を町で購入し、酵母菌の製造と配達を業者に委託し、町のパン屋さんにパンを作って販売してもらうのは果たして町の仕事であるのか疑問を感じる。更なる検討が必要と思う。

以上の理由で修正案を提出する。

また、町特産のゆずを利用した酵母パン事業は若手職員から提案された町活性化

以上

以上

# 平成20年度



## 老人保健制度に変わり 後期高齢者医療制度が始まります

### 討論

#### ◎原案・修正案に反対

●学校エアコン設置予算が削減されることは歓迎するが、野久保線は計画時の時代の背景・描いた将来像と今日の情勢が大きくミスマッチしている。駅利用者激減など町に及ぼす費用対効果も極めて薄いことがほぼ立証済だ。既に10億円が投入され、ブルブルとドロ沼にはまり込んでいる。黙認している議会に問題があり、憂慮する。長瀬 衛議員

●町民サービス・教育の充実に人的充実が求められる。しかし、近年「勸奨退職」など高率の退職が余儀なくされ、町民の損失は甚大である。普通教室のエアコン設置だが「優先すべきは、改修工事できれいな学校を。なお、屋上緑化など環境・温暖化対策を教育的観点」で十分な検討を。

岡野 勉議員

●町民税は、定率減税の廃止により多くの町民が負担増になった。今は深刻な不況の影響で多くの方々さまがさまざまな問題を抱え、苦しんでいる。こうした方々の生活を守ることに、より重点をおき、予算配分をするべきであり、そのためには都市計画道路の長瀬駅前野久保線などは、一時凍結をしてでも生活に回すべきではないか。

藤岡健司議員

#### ◎原案に賛成

●議案第21号平成20年度毛呂山町一般会計予算について公明党は原案に賛成します。エアコン設置には多少の問題点がありますが今後の課題とし、防音校舎の本町の学校教育環境は暑さに対し厳しいところです。毛呂山町の将来に期待を寄せ子ども達の学習環境向上を図る予算に賛成するものです。

菅野博子議員

#### ◎修正案に反対

●2委員会で川角中学校を視察。教室内は夏場、風の流通が少なく大変暑い中で授業を受けているとの説明があり、真剣に勉強に励む環境ではなく、エアコン設置は必要である。酵母パンは若手職員が町活性化のため、2年かけ、立ち上げようとした事業です。ゆずの町PRに必要な事業です。

川上伸子議員

#### ◎修正案に賛成

●町が機械を購入しゆずの酵母菌を作り商店に配送しパンを販売する手法では、町をあげての特産品の事業ではない。広く町民の意見を集約すべく再考せよ。基礎学力日本一を目指す当町の大きな課題にエアコン設置は真正面に取り組んでいない。学校の現状における関係者の苦勞は計り知れない。別の視点での環境整備の早急な対策を求める。

岡部和雄議員



# 20年度特別会計予算

## 国民健康保険

前年度と比較して、1億4507万円、3・7%の減額。予算総額を37億9813万円と決めました。

### 主な歳入

国民健康保険税

9億963万円

国庫支出金

9億1636万円

療養費給付費等交付金

3億2347万円

前期高齢者交付金

7億1648万円

一般会計繰入金

2億140万円

### 主な歳出

保健給付費

26億5195万円

後期高齢者支援金等

4億3560万円

介護納付金

1億9332万円

(賛成多数可決)

## 老人保健

20年度より、新たに後期高齢者医療制度が創設された為、19年度分の医療給付費精算見込額として2億3988万円と決めました。

988万円と決めました。

(賛成多数可決)

## 水道事業

本年4月から家庭用水道口径13mm・20mmを使用している従量料金が値下げされ、水道事業収益は8億4111万円、水道事業費用は8億432万円、経常利益2809万円となりました。

給水施設改善・企業債償還に充当する資本的支出は4億353万円と定め、安全・安心な水道水を供給すべく施設設備改修事業に充

当いたします。

(賛成多数可決)

## 農業集落排水事業

歳入歳出予算総額は2590万円で、主な事業は施設の維持管理運営費です。

### 主な歳入

一般会計繰入金

1886万円

施設使用料

452万円

事業費(委託料・需用費等)

1211万円

(全員賛成可決)

## 介護保険

予算総額を14億2047万円と定め、地域支援の介護予防事業を推進していく。

主な歳入

第一号被保険者保険料

3億790万円

国庫支出金

2億7502万円

支払基金交付金

4億1751万円

(賛成多数可決)

県支出金

2億573万円

主な歳出

保健給付費

13億3768万円

地域支援事業費

2632万円

(賛成多数可決)

## 後期高齢者医療

本年4月より老人保健制度に代わる後期高齢者医療制度が始まり、予算総額を2億3865万円と定める。

主な歳入

後期高齢者保険料

1億8271万円

主な歳出

後期高齢者医療広域連合納付金

2億2520万円

(賛成多数可決)

## 後期高齢者医療制度概要

老人保健に代わる制度、4月より75歳以上の方が対象となり、高齢者の特性に応じた医療が提供され、医療費を国民全体で支える。

後期高齢者医療制度Q&A

Q 老人保健制度に代わる後期高齢者医療制度がなぜ創設されたのですか？

A 今後伸びると見込まれる高齢者医療費を支えていく為、都道府県ごとに設置された広域連合が保険料を預かり安定運営を行う為。

Q 誰を対象とした医療制度ですか？

A 後期高齢者の75歳以上の方が全員対象となり、65歳から74歳で障害者認定を受け、老人医療制度対象の方も同様に対象となります。

Q 保険料の支払方法は？

A 年金が年額18万円以上の方、介護保険料と後期高齢者医療保険料を合わせた額が年金額の2分の1以下の方は、年金より自動的にお支払いとなります。

Q 医療機関の窓口で支払う個人負担の割合は？

A 原則1割負担ですが、現役並み所得がある方は3割負担となります。

# 補正予算

## 一般会計

予算総額は85億6,229万円

一般会計補正予算は歳入歳出それぞれ8,461万円を増額しました。

### 主な歳入

国庫支出金	4,901万円
町債	4,130万円

### 主な歳出

教育費	1億1,726万円
諸支出金	3,069万円
	(全員賛成可決)

### 《1月臨時議会補正予算》

保健衛生費399万円を増額し、予備費399万円を減額しました。

(全員賛成可決)

## 水道事業

### 水道事業補正額

収益的支出は2,130万円の減額

資本的支出は9,166万円の減額

水道事業会計補正予算は、収益的事業収入額8億8,648万円、事業支出額8億301万円となり、損益勘定は7,233万円の純利益となります。

(全員賛成可決)



校舎耐震補強工事が行われる毛呂山小学校

## 国民健康保険

予算総額は39億5,415万円

国民健康保険特別会計補正予算は、歳入歳出それぞれ2億5,964万円を減額しました。

### 主な歳入

療養給付費等交付金	△2億2,884万円
-----------	------------

### 主な歳出

保険給付費	△1億6,310万円
	(全員賛成可決)

## 介護保険

予算総額は13億8,497万円

介護保険特別会計補正予算は、歳入歳出それぞれ1,337万円を減額しました。

主な歳入は、支払基金交付金1,521万円を減額。歳出では保険給付費2,762万円を減額しました。

(全員賛成可決)

## 主な質疑

**問** 旧給食センター跡地は売れたのか、どうなっているか。

**答** 現状は、町内の業者に有償で貸し出している。今後は、取り壊し、早期に売却していきたい。

**問** 本町は国民健康保険の「資格証」の発行率（保険証の取り上げ）が高い、原因と対策は。

**答** 資格証の発行は極力抑えている。しかし、保険税の滞納が多く、短期保険証や分割納入などで対応している。

**問** 介護予防サービス費の減額が多いと思うが。

**答** 予防サービスの給付は、要支援1ないし2の認定者が対象、当初予算に見積もったが利用が伸びなかった。

# 後期高齢者医療制度が 4月1日からスタート

## 条例の改正等

◎毛呂山町高額医療費等貸付基金条例の一部を改正する条例

### 医療制度改正に伴う 条例

◎毛呂山町後期高齢者医療に関する条例

平成20年4月からスタートするこの制度は、県内全市町村で構成する「埼玉県後期高齢者医療広域連合」が保険料の決定、賦課の決定、医療費の支給などの事務・財政運営を行ない、市町村は、保険証などの引渡し、加入などの申請や届出の受付、保険料の徴収など、被保険者にとって身近な窓口業務を担当する内容です。  
(賛成多数可決)

国民健康保険に加入して

いる者で、高額医療費の支払いが困難な者に対し、その支払いに必要な資金の貸付を行うため、高額医療費

貸付基金の一部を改正する内容です。(全員賛成可決)

◎毛呂山町重度心身障害者医療費支給に関する条例の一部を改正する条例

後期高齢者医療制度が4月から導入されることに伴う改正で、一定の障害をもつ

65歳以上の方が対象となる内容です。(全員賛成可決)

◎毛呂山町ひとり親家庭等の医療費の支給に関する条例の一部を改正する条例

高齢者の医療の確保に関する法律に基づいての変更内容です。(全員賛成可決)

◎毛呂山町国民健康保険条例の一部を改正する条例

一部負担金割合、及び葬祭費等の条文の整理、特定健康診査等の実施に関する内容です。(賛成多数可決)

◎毛呂山町国民健康保険税条例の一部を改正する条例

後期高齢者医療制度の施行に伴う課税方式の変更です。(賛成多数可決)

◎毛呂山町介護保険条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例

税制改正の影響で介護保険料が上昇する被保険者に、平成18、19年度講じた激変

緩和措置を平成20年度も継続するための一部改正です。(全員賛成可決)

### 福祉会館使用料の減 免規定廃止

◎毛呂山町福祉会館条例の一部を改正する条例

施設の維持費や管理費は町が負担しています。利用者への公平性の確保、受益者負担の観点から使用料の減免の規定を廃止し、完全有

料化を考えている内容です。(賛成多数可決)

### その他の条例改正

◎職員勤務時間、休日及び休暇に関する条例の一部を改正する条例

(全員賛成可決)

◎職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例

(全員賛成可決)

◎技能労務職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部を改正する条例

(全員賛成可決)

◎企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部を改正する条例

(全員賛成可決)

◎毛呂山町情報公開条例及び毛呂山町個人情報保護条例の一部を改正する条例

(全員賛成可決)

◎坂戸地区衛生組合規約の変更について

組合議会の議員の合計定

### 規約の変更

数は「16人」を「14人」とし、選出は次のとおりとする。坂戸市「6人」を「5人」に、毛呂山町「3人」を「2人」にし、現に在職する坂戸地区衛生組合議員は変更にかかわらず任期満了まで引き続き組合の議員として存在する。(全員賛成可決)

### 請願

後期高齢者医療制度の充実を求める請願書

#### 請願の項目

①保険料の軽減を検討し、無年金、無収入の人の保険料を免除して下さい。②保険料を滞納した場合資格証や差し押さえなど行わないで下さい。③健診の個人負担は無料にして下さい。④65歳以上の障害者が移行の時、不利にならないよう配慮して下さい。⑤本人の承諾なく年金天引きは行わないで下さい。⑥葬祭費を増額して下さい。⑦充実を求める意見書を政府に送付して下さい。(不採択)



# 委員会レポート

委員会に付託となった20年度一般会計予算・特別会計予算・条例などの審議を行いました。

## 生活福祉常任委員会 生活福祉常任委員会

平成20年度一般会計予算のうち、歳出の部で、民生費、衛生費、労働費、農林水産業費、商工費、土木費、災害復旧費。特別会計のうち、水道事業、老人保健、農業集落排水事業、介護保険、後期高齢者医療。毛呂山町後期高齢者に関する条例。後期高齢者医療制度の充実を求める請願を審査しました。審査の結果、一般会計は反対討論があり賛成少数で否決されました。



上町保育園現地視察

### ■主な質疑

**問** 妊産婦検診の回数は前年度より多くなっているのか、また、検診の内容について伺う。

**答** 妊産婦検診回数は2回を5回に増やした。検診内容は、問診、診察、血圧、体重測定、尿化学検査などの他、新たに、がん検診が組み入れられた。

**問** ごみ有料化の方向性はあるのか。

**答** 協議はされているが2月から町指定のごみ袋が廃止される。ごみ有料化は時期尚早と思う。

**問** 若手職員の発想である天然酵母パンの町特産物開発プロジェクトチームの人数は。

**答** 8名。

**問** パンの原料となる小麦粉は、地元産のものを使用すると考えていたのか。

**答** 地産地消としては柚子を使用。

**問** 天然酵母菌加工及び配送委託の内容は。

**答** 町で購入する発酵機で業者が製造加工し、パン屋へ配送。

## 総務文教常任委員会 総務文教常任委員会

平成20年度一般会計予算のうち、歳入全般、歳出の部で議会費、総務費、消防費、教育費、公債費、諸支出金、予備費。特別会計のうち国民健康保険を審査しました。

審査の結果、一般会計は反対討論があり、賛成少数で否決されました。

### ■主な質疑

**問** 地震に強いまちづくり支援事業補助金について。

**答** ハザードマップの作成と泉野小学校耐震2次診への県による2分の1の補助がある。

**問** 道路特定財源の影響は。

**答** 配分内容はあるが、地方譲与税の中の自動車重量譲与税、地方道路譲与税、自動車所得税交付金に含まれており、合わせて約1億円近くの影響がある。

**問** 中学校エアコン設置事業については、平成19年度から21年度の実施計画に含まれているのか。

**答** その年度に計画はないが、社会情勢は刻々と変化している。そのために実施計画は毎年見直しをしている。

**問** エアコンが社会情勢の変化で計画性もなくいきなり予算化するほどの緊急性を伴うものなのか。

**答** 教育部局の要請が強く、特に近年夏の猛暑で教育環境が好ましい状態ではないということで決定したもの。



川角中学校現地視察

# いっぱん質問

質問と答弁の内容を要約してお知らせします。

## 質問議員と質問事項

- 小峰明雄議員** ① 教育・子育て環境の充実  
② 組織・人事管理  
③ 障害者福祉の充実
- 井上健次議員** ① 町立中学校におけるエアコン導入  
② 毛呂山町定員適正計画  
③ 町庁舎内P.C  
④ 環境元年
- 長瀬 衛議員** ① 町の課題  
② 教室エアコン設置  
③ 雨水対策  
④ 道路行政
- 堀江快治議員** ① 交通結節点事業（野久保線事業）  
② 教育問題
- 下田一甫議員** ① 組合行政  
② 流鏑馬祭り当日の駐車場
- 岡野 勉議員** ① 後期高齢者医療制度  
② 「町民の足」確保、公共交通  
③ 2学期制及びその他  
④ 県立毛呂山高校の跡地利用
- 川上伸子議員** ① 屋上緑化で地球温暖化の緩和を  
② パパ・ママ応援ショップ
- 岡部和雄議員** ① 町の政策と課題を問う  
② マニフェスト検証一年目
- 菅野博子議員** ① 地上アナログ放送停止への対応  
② 橋りょうの安全性確保  
③ 平成20年度予算
- 藤岡健司議員** ① 大型店の営業  
② 温暖化の対策  
③ 非正規雇用

※内容については、各人の原稿をもとに質問順で掲載しました。質問順は抽選により決定されます。

## 岩井学童保育所

### 20年度の改善策は

#### 入所状況をみて、仮施設を含め検討

小峰 明雄 議員

**問** 今回で連続50回目となり、教育・子育て環境の充実について重点的に質問しておりますが、本町の特徴のある教育、町長のご見解をお伺い致します。

**答** 教科指導支援員・生徒指導支援員等を町費で採用し学力向上・生徒指導の支援に力を入れ

ており3725万8千円予算計上しております。安全・安心な給食の提供を行う。P.T.A・防犯ゆずの皆様の協力を得て児童・生徒の安全確保に努めております。パソコン教室に各40台のコンピュータの設置、校内無線LANの整備、教員一人一人にパ

ソコン設置等を実施。校舎耐震工事の計画的な実施や小・中学校のエアコンの設置、図書費の充実等を図っております。

**問** 平成20年度子育て支援は、子育ての悩み、不安の解消

を目的に、親支援講座の開催。若草・上町保育園の各保育室・ホールにエアコンの設置等。新学童保育所の設計委託料。各学童保育所にエアコンの設置。児童虐待問題では、関係機関との連携を図り、早期発見・早期対応に努める。妊婦健康診査の受診票の交付を5回分に拡大。  
**問** 課室設置条例第1条等の成

果と課題は。

**答** 大幅に減少した職員数でも人員配置ができ、質を落とさず各種の行政サービスの提供が図れた。高齢者支援課の新設は、高齢者施策の窓口の一本化が図れた。

**問** 障害者福祉の充実、現状と課題、20年度の取組み。

**答** 特別対策に対応する為、障害福祉サービスの質の向上や、各事業者の支援を図った。その反面、障害者や事業所等において、法の特別対策に対する不安や戸惑いの声も存在しております。



新学童保育所の早期設置を（泉野小学校内建設予定地）





防音対策による窓で、確かに夏の教室は暑いが…

## 中学校へのエアコン 経緯は

### 学習環境を整備したい

井上 健次 議員

**問** 3か年で4億3千万円!! 行財政改革の最中、町予算からみても大プロジェクトと言えるが、20年度予算計上に至るまでのプロセスが足りない。急がれる町立小・中学校の校舎耐震補強工事と

の整合性も合わせて見解を聞く。  
**答** 平成19年6月に教育委員会及び町立小・中学校校長から意見聴取を行ったが、その中に教室へのエアコン要望があった。予算計上に至るまでの設計は東京電力に依頼し、電気料金が安価な深夜電力を利用する氷蓄

熱式エアコンを選定した。  
1月の政策会議で平成20年度町立2校の中学校へ、その後4校の小学校まで3年間で設置することを決定した。  
校舎耐震補強工事との整合性は、20年度毛呂山小学校の耐震補強工事を実施し、その後順次計画通り実施していく。町立6校の耐震補強工事完了後のエアコン設置では平成25年以降となってしまうため工事の関係から不都合はあるが学習環境の向上から進めたい。  
**問** エアコン設置の予算計上にあたり、設計をコンサルト

ではなく東京電力としたのは何か、また氷蓄熱型選定理由は。  
**答** 東京電力は、電気の供給をしており設計に対して豊富な資料と知識を有している。後に電気が売れることから設計料を無料として頂ける判断で依頼した。機種選定で氷蓄熱式としたのは、確かに従来型より高いが、電気料金が安価な深夜電力を使用し夜間に氷を作り、日中はその氷を利用しながら運転するため昼間の比較的高い電気料金を抑えることができる。5年後からは従来型より安くなる試算である。

## 「借金率」、昔の方がもっと低かった

### 実質公債費比率の数字は大型プロジェクトや金利の変動が大きな要因となる

長瀬 衛 議員

**問** 「全国市町村中、下から78番目に借金が少ない町を作る事が出来た」を鵜呑みには出来ない。理由は次の3点。①公共事業全盛の下田町政時代に借りた高金利の借金返済がほぼ終了した②区画整理や工業団地などの大型事業が不成立のままである③平

成9年頃以降、ゼロ金利に極めて近い低金利時代を迎えている。財政力指数は15年前と同様に低水準で、経常収支比率は大幅に悪化した。H3年度の公債比率6・6に対しH18年度は8・6で「借金比率」は昔の方が低かった。借金が少ないことを町

民が喜んでいる訳ではなく、満足度の問題である。低い事を口実にムチャクチャを通してのことこそ問題である。  
**答** 実質公債費比率についての数字的な判断は、金利や大型プロジェクトに相当推移され、それらが大きな要因と考えている。1億5000万円、中学校へのエアコン導入は反対!  
**問** 近隣市町ではPTAのバザー収益等で賄っているが、4年前、防音校舎や暑さを想定し、導入テストを行い全教室に2300万円で扇風機を設置した。地球温暖化対策は人類生存をか

けた課題であり、逆行する。環境教育として緑のカーテン・屋上緑化等、他の手法を選択すべき。ハードは反対。  
**答** 効果を確認し扇風機を付けたが、より快適にした。地球温暖化に反するが、猛暑対策である。  
**問** 川角駅周辺整備、先送りは問題  
**答** 町長はこの問題に一切触れていない。3駅の均衡な整備は欠かせない問題だ。川角駅周辺を何とかしてほしい。  
**答** 地域や学校等と相談し、計画を立て進めたい。



借金返済が完了し、比率を引き下げた高金利時代の公共事業



野久保線事業で影響が懸念される駅周辺商店街

## エアコン設置、 予算計上は不透明

### 大手電力会社へ依頼、問題なし

堀江 快治 議員

#### 交通結接点事業の検証

(野久保線事業)

**問** 昨年3月議会で、回答を留保された、事業推進の検証を伺いたい。

**答** 財源は、補助金、起債を活用、一般財源抑制現在投入金額は、10億9

600万円、当初計画より6億7000万円減。完成は28年以降。新川越生バイパスの着工は、全く不透明。坂戸方面上りホームまで170の階段、問題ない。周辺地域の発展、活性は、促進していく。

**問** 橋上駅舎建設の見通し。

**答** 補助対象ではないが、利用者の利便を考え、関係各所と協議を深め、早期建設に努力。

**問** 諸事情、110号線沿道が衰退した地域とならないか。

**答** これまで数件の相談を受けている。理解を求める。

#### 教育を取りまく諸問題

**問** (1)基礎学力向上と目標年次(2)2学期制の検証

(3)生徒の行動と教師との信頼感(4)中学校全教室エアコンの導入(5)全国学力テストの評価水準

**答** (1)諸施策を駆使、授業規律を確立し努力。21年度5%の向上を目指す。(2)保護者、関係者

にアンケート実施、概ね肯定的だが、不透明などところある。2回目も実施、結果は、広報、ホームページ掲載。(3)生徒の問題行動はあるが、全力で健全化に努める。(4)エアコン導入は、特に問題ないと考える。(5)テストの結果は、全国平均を下回る。今後、学習指導の工夫、改善に努める。

**問** エアコン設置の決定は、拙速、予算計上も、極めて不透明。

**答** 校長会、教育委員が要望、積算金額は、大手電力会社なので信頼性ある。

## し尿・ごみ・火葬・下水・消防の 各組合を一つの複合事務組合に

### 出来る事から話し合いを進める

下田 一甫 議員

えるが如何か。

**問** 行政効果、財政節減効果、住民ニーズの対応等自治体が単独で行うことが困難な行政対策のため作られた5つの組合を一つの複合一部事務組合にするため、組合構成町と真剣に話し合うべきであり、これが次のステップの合併へと進展すればと考

**答** 平成18年5月に4市町担当者により一部事務組合複合化に関する検討会議をすでに4回開いた。組合複合化は経費の節減効果が見込めることから、これ等について管理者、副管理者との話し合いを進めてやっていき

たい。

**問** 上水道は人が生存する上で必要不可欠であり、将来必要量の確保が危惧されている。一朝有事を考えると安定供給が憂慮される。近隣市町の水道企業団水道課の企業体を一本化すべきと思うが。

**答** 県内66水道企業体があり、企業団は4ある。県内広域化の動きは県が中心になり研究会を発足、研究を進めているようです。町としても災害、事故を考えると応援体制を取っておくことが重要と考える。県の動向を十分踏まえ対応していきたい。

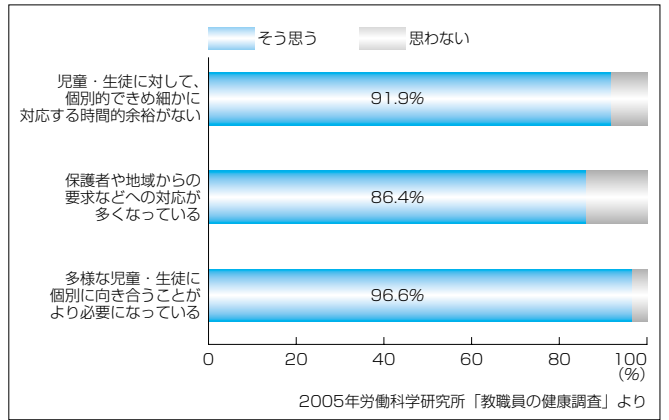
#### 流鏝馬祭り当日の駐車場

**問** 祭り当日、車での来観者が多く、歩行者の事故が懸念される。近くの校庭が駐車場として利用できないか。又、この祭りは県指定無形民俗文化財であり町の誇りです。町も政教分離云々と言わないで積極的な支援は出来ないか。

**答** 校庭の開放は状態が良いこと、祭り翌日授業があるので校庭の整備がなされ、安心、安全な状況が出来れば協力したい。補助金のごとも考えさせていただきます。



毛呂山・越生・鳩山公共下水道組合処理施設



最近の教育や教育を取りまく状況について感じること

## エアコン設置の前に学校用務員さんの勤務時間充実を！

### 「行政改革」を推進した

岡野 勉 議員

**問** 平成18年度から用務員さんの一日の勤務時間が7時間45分から5時間となった。この時どんな議論が交わされ教育長はどう判断されたのか。

**答** 町行政より勤務時間の削減が要請され学校長

とも話し合い、行政改革の一環として受けとめ、受け入れた。  
**問** 小中学校全校の用務員さん（川中は別）の勤務時間を削減、金額で2.69万円になる。これがはたして成果だろうか。いま学校は多忙化で先生方は、精神疾患が大幅に増加している。民

間企業の約3倍にあたる。中学校では平均1日2時間以上の超勤、月20日間なら40時間、年間480時間、1日8時間で60日間、約2ヵ月分の超勤だ。  
**問** 教員の要望が多いのが「子どもとの触れ合いの時間確保」であり、学校用務員さんの勤務時間削減はこれに逆行しないか。教育委員会の仕事は「どう教員の雑務を軽減するか」にあるのではないだろうか。学校で用務員さんがいることで雑務の解消と安心・安全な学校が取り戻せると考えるが！

**答** 放課後・最後の鍵締めなど、管理職・先生方で実施している。エアコン設置の前に「屋上緑化など」教育的観点で充分検討を！  
**問** 本町全校の普通教室などにエアコンを設置すると総額4億3000万円が必要と予算計上している。突然の提案で驚いている。近年は世界的に温暖化防止など英知を注ぐべきではないだろうか。  
**答** 近年の40度を超える猛暑を考えるとエアコンによる教育環境の整備を優先させたい。

## 庁舎屋上に緑化システムの設置を

### 本年9月末までに実施の可否を検討

川上 伸子 議員

**問** 戸田市では地球温暖化の一因であるヒートアイランド現象の緩和につなげようと、リサイクル品を活用し、あまり経費をかけない屋上緑化の試験事業を庁舎屋上で進めてきた結果、屋上周辺温度を10度下げた効果があることが分かりました。この

事業は今まで市衛生センターで焼却されていた古着をリサイクルしたフェルトを土壌代わりに使い、家庭から出る生ごみをEM菌で処理した堆肥を使うなど徹底してリサイクルにこだわっているのが特徴です。この事業は地球温暖化防止につながり、

安価で施設ができ、ごみ減量化や省エネ、緑も増やせる。『石三鳥』とあって、全国から視察に訪れるなど、大変注目を集めています。毛呂山町も昨年は例年に比べ大変暑く、熱帯夜の日は何日も続きました。全国的にも熱中症で倒れたり、亡くなる方もいたほどです。毛呂山町は大変緑の多い山に囲まれた地域ですが、無駄なエネルギーをばぶき、少しでも温度を下げる工夫をこらすなど地球温暖化の緩和につとめることが必要と思えます。そのためにも我が庁舎屋上に緑化システムを試みては

いかがでしょうか。  
**答** 戸田市の例を参考にさせていただきながら本年9月末までに実施の可否を検討して参りたいと思います。  
**問** 「パパ・ママ応援ショップ」その後の町協賛店の進捗状況は。  
**答** 昨年の8月から町内9店舗の協賛店により実施しましたが、1月末現在での協賛店舗は32店です。県内は5843店の協賛店舗があり、店頭には「協賛ステッカー」が特典内容とともに掲載されております。



屋上緑化で地球温暖化の緩和を（戸田市役所屋上）



## 一般会計・特別会計に「埋蔵金」はあるか

### 町には存在しない

岡部 和雄 議員

- 【要望】** イベントだけではなく、四季を通じて長い期間楽しめる施策により観光人口の増加を。
- 【問】** 危険な通学路改善の結果。
- 【答】** 岩井地内路側帯カラー舗装と、泉野小学校前の通学路に歩車道境界ブロックの設置。町内7ヶ所に通学区間の路側線、横断歩道、通学路の路面表示の修復をする。西大久保の通学路の変更と舗装工事を実施する。
- 【問】** 町内業者が泣いている。
- 【答】** 予定価格の基準は、町契約規則第9条に基づき取引の実例価格、工事の難易、数量の多寡<sup>たか</sup>、履行期間の長短等を考慮し、町長が適正に判断し決定する。工事用資材や労務単価は、単価を使用する。300万円以上の物件は予定価格を公表する。マニフェスト検証一年目
- 【問】** 公約の達成度は。公約して後悔していることはないか。
- 【答】** 既に着手済のものもあれば、結果を待たなければならぬ施策や相手の合意が必要なものがあり自己検証すると着手度は8割ではないかと思う。後悔していることはありません。
- 【問】** 小沢町長は選挙が強いのか。
- 【答】** 選挙の2回苦い経験で強いとは思わない。



財源は大切に

- 【問】** 総合公園プール跡地。庁舎内で跡地利用について検討。解体撤去し多目的広場とする案とフラワーガーデンとする案。
- 【要望】** 多くの町民より意見集約し有効利用を願う。
- 【問】** 巡回バスの検討は。

- 【答】** デマンド式乗合タクシーの導入などの検討をしている。
- 【問】** 土日祝日に人をよぶ大作戦。
- 【答】** 商工会が中心となり、商店街、個人商店、農業関係者で連携し行政を含め町全体で考えていく。町のインターネットや雑誌広告を最大限に活用する。

## 地上デジタル放送への移行に高齢者等の対策を

### 国の具体策を踏まえ検討したい

菅野 博子 議員

- 【問】** 現在の地上アナログテレビ放送が平成23年7月24日で地上デジタル放送に移行されます。移行に必要な切り替えには新たな受信機器等が必要となり、購入や取り付け費用は自己負担となります。経済的に困窮する社会的弱者や高齢者等へのデジタ

- ル化に便乗した悪徳商法への対策について町の対応は。
- 【答】** 国が支援の具体策を平成20年8月までに検討し公表することとなり、これを踏まえ町において検討してまいりたい。
- 【問】** 相談窓口の設置や周知・広報の推進を。

- 【答】** 相談窓口につきましては情報提供窓口として各課と連携のうえ対応していきたい。悪徳商法への対応策についても広報等により正確な情報を提供してまいりたい。
- 【問】** 橋りょうの安全確保
- 【答】** 町の橋の現状と今後の取り組みについて。
- 【答】** 町が管理する橋りょうは15m以上が15橋、それを含む全体で109の橋りょう。過去5年以内の計画的な点検は実施していないが、パトロール、落橋防止対策工事、通行規制を実施。今後は県の簡易点検等を参考に点

- 検実施について検討したい。
- 【問】** 物価高騰、給食センターの運営は
- 【答】** 原油高騰の影響もあり多くの食料等が値上がりし、今後給食運営に与える影響は大きくなると認識。4月以降状況を確認した後に給食費の値上げも視野に入れ調査してまいりたい。
- 【問】** 新年度予算のポイント
- 【答】** 福祉関係扶助費は、前年比9253万円の増額。投資的経費で東武越生線バリアフリー化。基本に「安全と安心のまちづくり」。



2011年7月24日 何の日?

1月24日

## 所掌事務調査報告

議会運営委員会が「議会の活性化めざし」  
小川町議会・本庄市議会を視察！



昨年9月議会から議員定数が14名に削減。また、3常任委員会から2常任委員会となり、議会の活性化を図るため先進地を視察しました。

### 一般質問・請願など改善の糸口つかむ

以下に視察(調査内容)の概要をお知らせします。

#### (1) 議会の活性化について

一般質問の方式：小川町・本庄市とも議会の活性化および分かり易い議事進行のため「一問一答方式」を採用している。一つの項目に集中できるので傍聴している住民には内容が分かりやすい。一問一答方式では徹底した議論が行えるが、事前準備に相当な勉強が必要である。毛呂山町は現在「一括質問一括答弁方式」を採用しているが、「一問一答方式」を検討中です。

#### (2) 請願の紹介議員について

毛呂山町の場合「請願の紹介議員」には、議会運営委員、所管する委員会の委員は紹介議員になれない制約がある。しかし、住民の「請願権を尊重し、広く請願を受け付ける」ことを考えれば、できるだけ議会の「申し合わせ事項」を緩和する必要がある。

\* 3月の議員全員協議会で「所管する委員会」および「議会運営委員の内、正・副議運委員長のみ」紹介議員になれないとしました。

	14年度	19年度	減少額
35歳～40歳の平均所得	275万4472円	238万1145円	37万3327円
41歳～51歳の平均所得	315万8951円	290万3691円	25万5260円
毛呂山町 給与所得者の 平均収入	477万700円 (13年度)	436万2255円	40万8445円

年々、減り続ける町民所得

**問** 35歳から51歳までの労働者の所得階層は。  
**答** 35歳から40歳の年齢層では、平成14年度平均所得は27万5千447円から平成19年度平均23万8千951円まで減少で37万3千327円の

**問** 平均所得の減少。41歳から51歳の年齢層では、平成14年度平均所得31万5千895円から平成19年度29万3千691円と、25万5千260円の減少。  
**問** 温暖化の対策  
緑化計画、太陽光発電ほか自然エネルギーの活用について。

**答** 戸田市では、既に平成16年度より資源ごみをリサイクルした屋上緑化に試験的に取り組み、平成19年度に庁舎3階屋上に緑化施設を設置したとのこと、こうした取り組みは、省エネ、二酸化炭素の削減にもつながるものと充分認識している。役場庁舎屋上緑化計画については、担当の方で実施の可否を検討している。自然エネルギーとして考えられる太陽光・太陽熱、風力などを利用することにより地球環境の保全を守っていく必要があると考えている。町の施設等においては多額の費用が掛か

ることから現在のところ考えていない。  
**問** 大型店の営業  
さまざまな規制を条例によってかけて、近隣住民の願いをかえられないか。  
**答** 大店立地法では、駐車・駐輪場の確保、荷さばき施設の整備、騒音・悪臭問題の対応策、街並みづくり等への配慮等の様々な規制がある。また改正前的大型店を含め出店後に立地申請時点の営業内容を変更する場合は、住民説明会等を開催し、意見を付けて都道府県に届け出ることになる。

国民年金の収納率は

18年度の納付率は62・0%

藤岡 健司 議員

# 表彰

埼玉県町村議会議長会  
19年度自治功労者表彰

平成20年2月29日

永年勤続議会議員

25年表彰

堀江 快治 議員

役員退職慰労表彰

感謝状

栗田 秀彦 議員

# 人事

【定例会 3月21日】

監査委員

再任

田中 基夫 氏

(長瀬)

昭和17年11月生

選挙管理委員

三塚 正明 氏

(小田谷)

昭和12年3月生

齋藤 勝江 氏

(若山一丁目)

昭和20年4月生

宮崎 幸夫 氏

(岩井)

昭和15年4月生

山崎 一 氏

(市場)

昭和18年12月生

# 全員協議会

【平成20年1月10日】

議題

①新学童保育所建設の件

【平成20年2月4日】

議題

①平成20年度一般会計予算

(案)の概要について

【平成20年3月3日】

議題

①特産品開発事業「ゆずの天然酵母パン」について

②国民健康保険税の一部を改正することについて

③武州長瀬駅北側・南側地区の用途地域の変更等について

④毛呂山町選挙管理委員及び補充員の選挙について

⑤議会の協議事項

議会運営委員会の視察報告と議会運営に関する協議について

# 議会の動き

- 1月10日 議会運営委員会 第1回(1月)臨時会
- 20日 第59号議会だより発行
- 24日 議会運営委員会視察研修 (本庄市・小川町)
- 25日 埼玉県町村議会議長会役員会 (さいたま市)
- 2月 4日 入間郡町村議会議長会役員会 (三芳町)
- 全員協議会
- 12日 埼玉西部環境保全組合議会定例会
- 13日 毛呂山・越生・鳩山公共下水道組合議会定例会
- 15日 西入間広域消防組合議会定例会
- 19日 広域静苑組合議会定例会
- 20日 坂戸地区衛生組合議会定例会
- 全国町村議会議長会主催広報研究会 (東京都千代田区)
- 25日 議会運営委員会
- 29日 埼玉県町村議会議長会定期総会及び自治功労者表彰式(さいたま市)
- 3月 3日 第1回(3月)定例会
- 21日 全員協議会
- 3日 全員協議会
- 4月 4日 埼玉県町村議会議長会役員会 (さいたま市)

次回定例会は6月2日(月)開催予定です。

# 3月定例会傍聴者数

本会議日	傍聴者数(人)
3月 3日(月)	0
4日(火)	14
5日(水)	11
6日(木)	16
7日(金)	0
10日(月)	0
11日(火)	0
21日(金)	7

# 傍聴席

# 編集委員

議長 高橋 達夫  
 委員長 岡野 勉  
 副委員長 伊藤 和由  
 委員 宮寺 征二  
 藤岡 健司  
 下田 一甫  
 川上 伸子



春うららかな季節を迎え、新緑のまぶしさが増す季節となりました。

3月に行われました今定例会では2委員会に付託された議案に対し、議会から修正案が提出され、修正された議案が提出され、修正された議案内容で20年度予算は可決されました。残された課題には丁寧に対処し、議員一同一丸となり、がんばってまいります。議会だよりも創刊から今回で60号となりました。編集委員一同、皆様にわかりやすく、理解していただける文章に心がけてまいります。

川上 伸子